

2019年2月22日

トロンボポエチン受容体作動薬 Lusutrombopag の欧州における承認取得について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、lusutrombopag（日本での製品名：ムルプレタ®）について、欧州委員会（EC）より「待機的な観血的手技を予定している成人慢性肝疾患患者における重度の血小板減少症の治療」を適応症として、承認を取得しましたのでお知らせいたします。

本剤は、待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者さまの、手術などの際の血小板輸血時に見られる非溶血性副作用や細菌感染、ウイルス感染などを回避できる代替療法として、日本において2015年12月に製品名「ムルプレタ®」として世界に先駆けて発売し、米国では2018年8月に製品名「Mulpleta®」として発売しております。欧州での承認に伴い、今後さらに多くの医療現場において患者さまの治療に貢献することが期待されます。

塩野義製薬は、「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という経営理念のもと、研究開発型の製薬企業として革新的新薬の継続的な提供を通じて、世界中の皆さまの健康とQOLの改善に貢献してまいります。

以 上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885